



日本国政府

# 2020年東京オリンピック・パラリンピック 競技大会に向けた暑さ対策について

2019年6月

内閣官房オリパラ推進本部事務局

# 2020年東京大会の概要

## 第32回オリンピック競技大会

7月24日(金)～8月9日(日)  
33競技 339種目 17日間

水泳、体操、柔道、陸上競技、レスリング、  
テコンドー、バドミントン、テニス、ゴルフ、近代五種、  
ソフトボール、トライアスロン、  
ラグビー、アーチェリー、野球、空手、  
フェンシング、射撃、スポーツクライミング  
ボート、サーフィン

サッカー、バレーボール、バスケットボール、  
卓球、ハンドボール、ホッケー、ボクシング、  
ウエイトリフティング、馬術、自転車競技、  
セーリング、カヌー、スケートボード

## 第16回パラリンピック競技大会

8月25日(火)～9月6日(日)  
22競技 540種目 13日間

陸上競技 アーチェリー  
ボッチャ カヌー  
自転車競技 5人制サッカー  
馬術 ゴールボール  
柔道 テコンドー  
パワーリフティング バドミントン  
ボート シッティングバレーボール  
射撃 車いすバスケットボール  
水泳 車いすフェンシング  
卓球 ウィルチェアラグビー  
トライアスロン 車いすテニス

- 第31回オリンピック競技大会 (リオデジャネイロ)
  - ・2016年8月5日～8月21日
  - ・207か国・地域
  - ・28競技306種目 参加選手数 約10,500人

- 第15回パラリンピック競技大会 (リオデジャネイロ)
  - ・2016年9月7日～9月18日
  - ・159か国・地域
  - ・22競技528種目 参加選手数 約4,350人

# 東京オリンピックの主な競技日程

7/22(水) 7/24(金)

前半

8/1(土)

後半

8/9(日)

開会式

閉会式

競泳 (7/25-8/2)

7/26  
400mリレー

7/30  
200m平泳ぎ

7/31  
100m自由形

8/2 50m自由形  
400mメドレーリレー

陸上 (7/31-8/9)

400m  
リレー

マラソン女子  
8/2(日)

マラソン男子  
8/9(日)

テニス (7/25-8/2)

決勝  
8/1・2

バドミントン (7/25-8/3)

初戦 福島  
7/22

卓球 (7/25-8/7)

ソフトボール (7/22-28)

決勝  
7/28

野球 (7/29-8/8)

決勝  
8/8

サッカー (7/22-8/8)

7/22 女子  
宮城・札幌・東京

女子決勝  
8/7新国立

男子決勝  
8/8横浜

# 東京大会の会場の整備状況

○大会に向けて、競技会場が着々と完成（新規恒久等9会場）

・今後、テストイベントで会場設備等を確認



夢の島アーチェリー場（2019年4月完成）



海の森水上競技場（2019年6月完成）



カヌー・スラロームセンター（2019年7月完成）



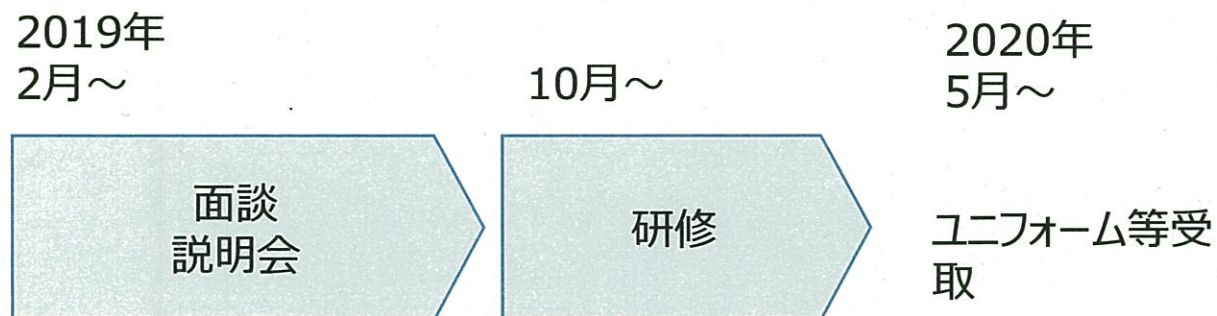
新国立競技場（2019年11月完成）

その他、大井ホッケー場（ホッケー）、有明アリーナ（バレーボール）等の会場が2019年度中に完成予定

## 大会・都市ボランティア

- フィールド キャスト (組織委員会)
  - ・競技会場や選手村で、観客サービスや競技運営・メディアをサポート (10日以上)
  - ・80,000人 (204,680人が応募)
- シティ キャスト (東京都)
  - ・空港、駅、観光地、ライブサイトでの観光・交通案内 (5日以上)
  - ・20,000人 (36,649人が応募)

▶ 大会期間中の大学の授業・試験に関する通知



東京大会

# 2020年東京大会に向けた政府の体制

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部

本部長： 安倍内閣総理大臣

鈴木 東京オリンピック・パラリンピック担当大臣

内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局

事務局長： 平田竹男 内閣官房参与

事務局員は、関係省庁等の職員で構成

内閣官房

人事院

内閣府

宮内庁

警察庁

金融庁

消費者庁

復興庁

総務省

法務省

外務省

財務省

文部科学省

厚生労働省

農林水産省

経済産業省

国土交通省

環境省

防衛省

連携

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

東京都

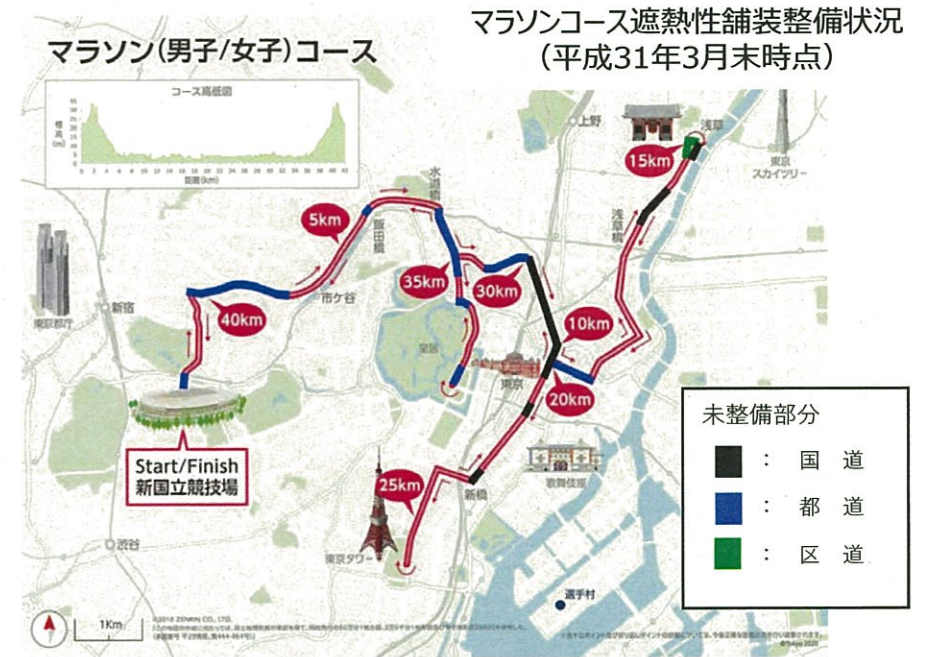
JOC JPC 地方公共団体等

※ JOC：日本オリンピック委員会、JPC：日本パラリンピック委員会

## アスリート・観客の暑さ対策（概要）

- 競技会場等の暑さ対策  
緑陰の形成、遮熱性舗装の整備
- 多様な情報発信  
熱中症の英訳を「heat illness」に統一  
(従来は「heatstroke」)
- 救急医療体制の整備  
外国人を対象とした119番通報の多言語化
- 競技時間の見直し

マラソン	7:00	→	6:00
20km競歩	7:00	→	6:00
50km競歩（男子）	6:00	→	5:30
ゴルフ	9:00	→	7:30



遮熱性舗装：「アスリート・観客にやさしい道の検討会現地試走会」の様子（2016年8月31日）

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組①〔環境省〕



## オリンピック・パラリンピック暑熱環境測定事業

2019年度予算  
37百万円(30百万円)

環境省  
水・大気環境局

### 事業目的・概要等

#### 背景・目的

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間は一年でも特に暑い時期(7/24-9/6)。
- ・大会会期中は日本の夏に不慣れな外国人を含む多数の観客が来訪。競技会場への移動、入場待機、観戦時などに多数が屋外で長時間を過ごすこととなり熱中症対策が必須。
- ・そのため熱中症のかかりやすさを示す暑さ指数を把握し、適切な予防的対策に資する。

#### 事業概要

(1)主要競技会場周辺等の17地区程度を対象に気温、湿度等を実測調査

(2)主要競技会場周辺等の17地区程度の暑さ指数の推計手法を確立

#### 事業スキーム



#### 期待される効果

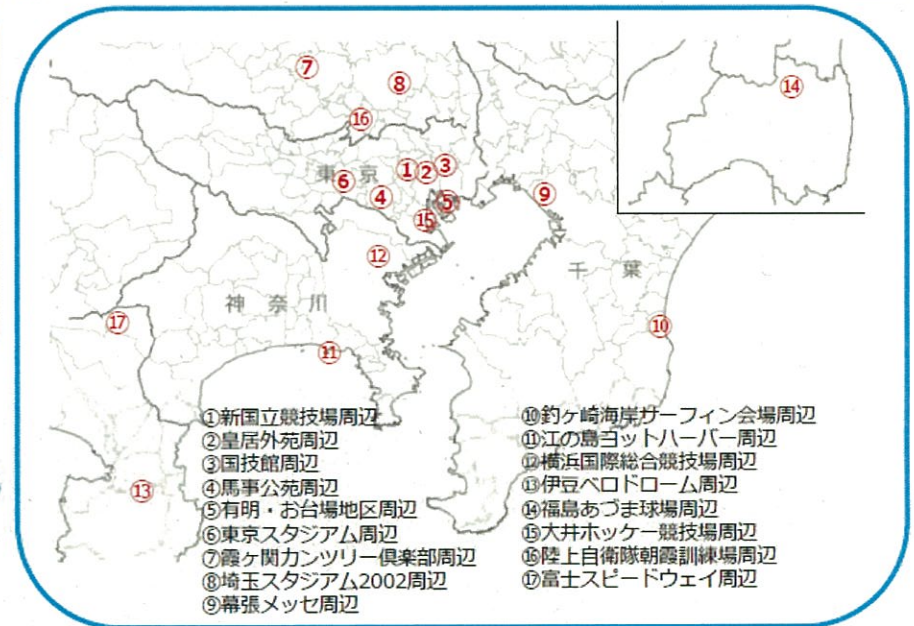
※環境省熱中症予防情報サイトで暑さ指数を提供している既存の地点と、本事業の測定により、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の全競技会場(43会場)周辺の暑さ指数を把握。

#### イメージ

①オリパラ大会の会場関連施設整備等の検討のための基礎情報として関係各機関において活用

②熱中症対策として、特にリスクの高い場所での暑さ指数の推計手法を確立し、大会開催期間の熱中症予防情報の発信(外国人向けを含む)において活用。

#### 現在の実測状況





## 暑さ対策に係る技術の検証及び導入促進

### まちなかの暑さ対策ガイドライン



平成27年度 案を作成  
平成28年5月 公表  
平成30年3月 改訂

- ・平成30年の改訂において、雨水等を利用した暑さ対策の効果検証の結果を反映させた。
- ・ガイドラインの普及・啓発のため、地方公共団体等の職員を対象とした講習会を実施。  
(平成28年度:全国4地区計5回、平成29年度:全国6地区計7回)

### 今後の取組

- ・「まちなかの暑さ対策ガイドライン（改訂版）」等を用いて、効果的な暑さ対策と、その実施における留意点などを広く周知していく。

### 改訂のポイント

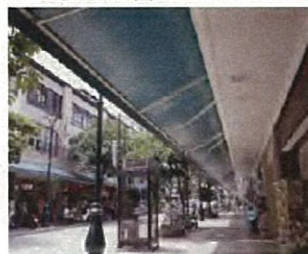
- ・対策技術の追加
- ・導入の際の確認事項等を体系的に整理した内容の追加
- ・暑さ対策の事例の追加（平成27・28年の効果検証結果等を反映）  
例)【日射を遮る】



【複合的に対策を組み合わせる】



- ・イベントにおける暑さ対策の追加  
例)【人の導線の暑さを和らげる】【人が待機・滞在する場所の暑さを和らげる】



# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組③〔環境省〕



## 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた暑さ対策に関する環境省の取組

### 1. 背景

熱中症は、死に至る可能性のある非常に重篤な病態であるが、個々人が予防法を知って、それを実践することで、防ぐことが可能であるため、熱中症予防に係る注意喚起が重要。

特に、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、7～9月の夏季に開催されることから、日本の夏の暑さに不慣れな外国人も含め、一層の熱中症対策の強化が求められており、環境省としても関係各所と連携し積極的に取り組む。

また、本機会を活用し、熱中症対策を推進することで、オリパラだけに限らない長期的な視点でも熱中症対策を推進することを目指す。

### 2. 具体的取組

#### (1) 大会会場における熱中症対策の準備・対応体制整備

- 2019年夏のオリパラテストイベントにおいて、関係省庁、組織委員会、東京都等が連携し大会本番を見据えた熱中症対策を実施されることとなっており、実施の際には、「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」を活用いただく。さらに、その実施結果については、同ガイドラインに反映し、2020年オリパラに活用いただく。その際、熱中症への配慮が必要な障害者の方への対応に関する内容も盛り込むべく検討。
- オリパラ組織委員会等に対して、「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」や専門家から熱中症予防対策に関する専門的知見を随時提供。

#### (2) 新規に以下の取組を実施

- 成田空港と都内を結ぶリムジンバス車内で、訪日外国人向けの熱中症に関する動画を放映。
- 日英併記したうちわ型の資料を夏のスポーツイベントで配付。
- 多言語(英・中・韓)での普及啓発資料を作成。



## 道路空間の暑さ対策について

○H27.4 「アスリート・観客にやさしい道の検討会」を設置し、路面温度上昇抑制機能を有する舗装技術等の道路空間の暑熱対策などについて検討

【座長】屋井鉄雄(東京工業大学 環境・社会理工学院 教授) 【委員】東京都、大会組織委員会、有識者等

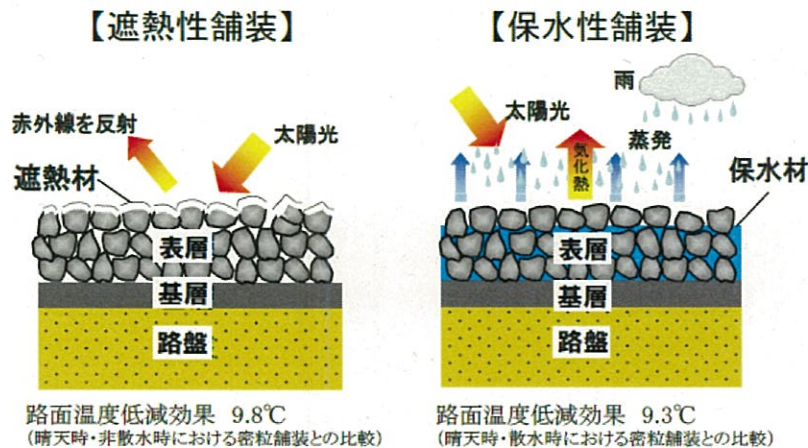
○H28.8 瀬古利彦委員・花岡伸和委員らによる現地試走会を実施

○H28.10 提言とりまとめ ⇒ 提言を踏まえ、関係機関と連携し、路面温度上昇抑制機能を有する舗装や道路緑化等、必要な対策を推進

### 【提言の主な内容】

#### ①路面温度上昇抑制機能を有する舗装の施工

- 「遮熱性舗装」を積極的に採用
- 更なる技術開発(コスト低減、温度低減効果や防眩性向上等)が進むよう関係機関と連携



#### ②緑陰の形成



- 樹冠確保のための剪定方法の採用やタイミングの工夫

#### ③他機関との連携

- ドライミストの設置等、関係機関等の取組みに対し柔軟に対応

#### ④道路空間の安全性、利便性の向上

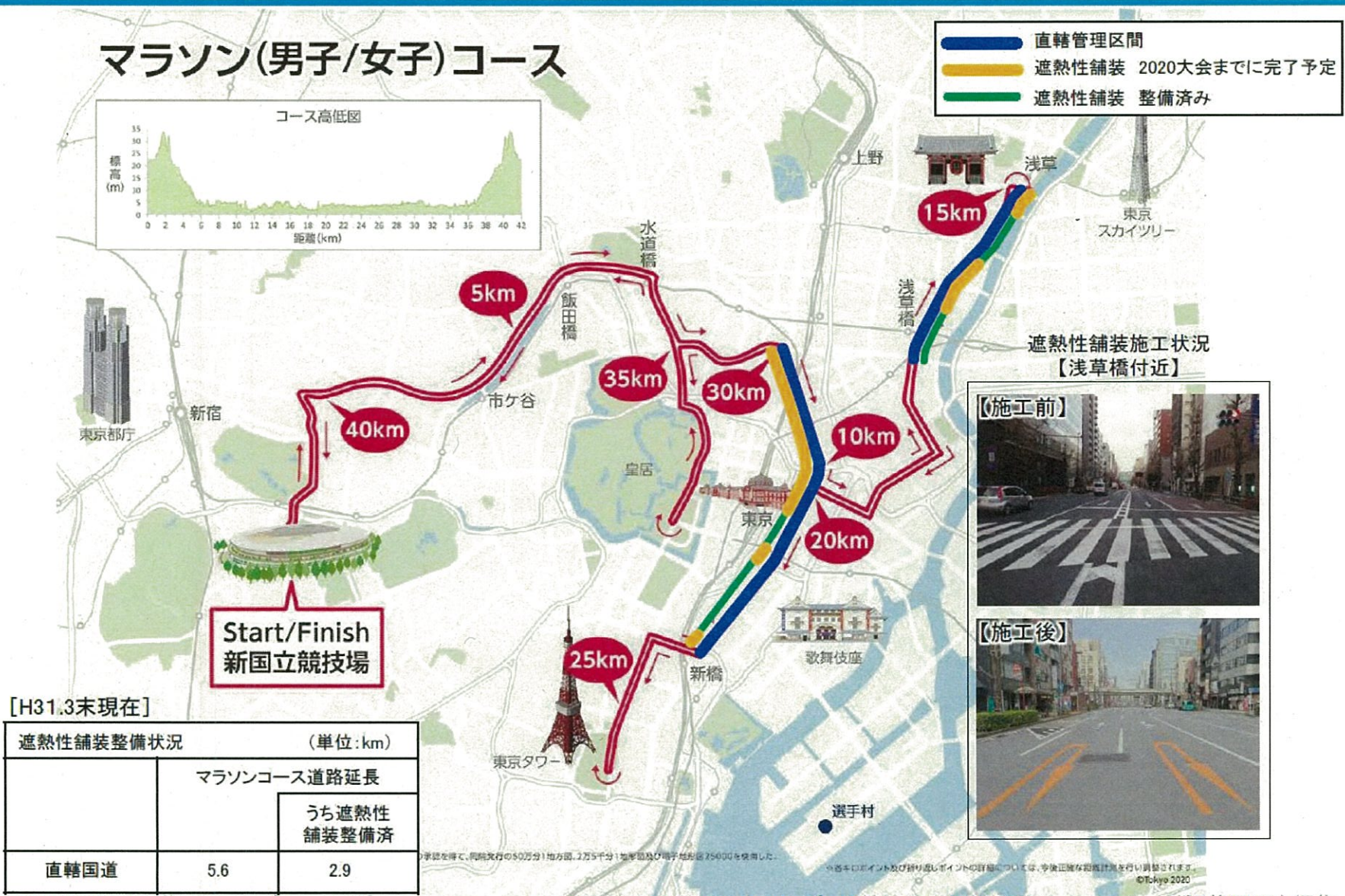
- 自転車走行空間の確保やバリアフリー化の推進

#### ⑤その他

- 舗装技術の紹介など、技術力を用いた国際貢献
- 都市環境の改善等、大会後も見据えた整備 等

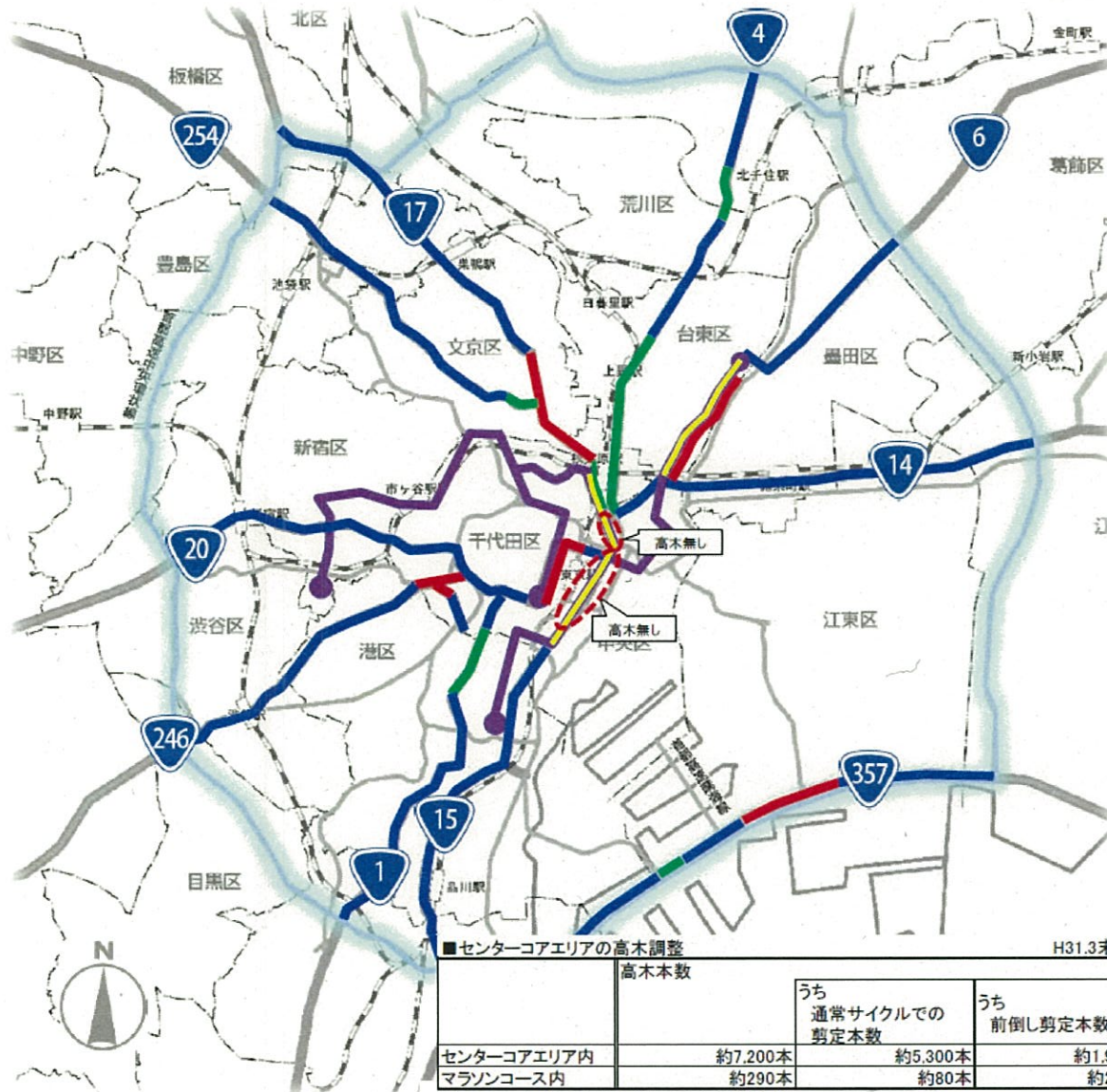
# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組②〔国土交通省〕

## マラソンコースにおける遮熱性舗装の整備状況(直轄管理区間) 国土交通省



# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組③〔国土交通省〕

## センターコアエリア内における高木剪定(剪定サイクル調整)(直轄管理区間) 国土交通省



【剪定前】



【剪定後】



【大会期間中(イメージ)】



- H29前倒し剪定: 約 760本
- H30前倒し剪定: 約1,100本
- 通常サイクルでの剪定: 約5,300本
- マラソンコース
- マラソンコース(直轄区間)

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組〔農林水産省〕

## 農林水産省が促進する暑熱対策について

- 民間事業者による行事の後援や表彰、優良事例の紹介を継続。
- 今後、壁面緑化等の暑熱対策技術の実証・研究等の効果について組織委員会等への情報提供、現場への普及啓発を行う。

### 平成30年度の取組

#### 平成30年4月～平成31年3月

平成28・29年度に国の補助事業を活用して行った壁面緑化の実証試験の結果を踏まえて、民間において会場で使用することを想定した緑化仮設トイレや花さく(三角コーンのおもし)等を試作。



写真：(左)壁面緑化した仮設トイレ (右)花さく

#### 平成30年9月

#### 「お台場おもてなしセレクション2018」における表彰

東京の夏に適合する花や緑の品種を選定する審査会「お台場おもてなしセレクション」において表彰。

平成30年度は128品種の優良品種を選定したほか、過去4年分の実施報告書をとりまとめ、「2020夏花利用マニュアル」を作成、公開。

主催：臨海副都心「花と緑」のイベント実行委員会

「花と緑のおもてなしプロジェクト」

[http://www.tptc.co.jp/park/01\\_04/garden](http://www.tptc.co.jp/park/01_04/garden)



写真：2020夏花利用マニュアルより

#### 平成30年10月

#### 「日比谷公園ガーデニングショー」における後援・表彰

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて都市の花と緑のあり方を広く発信する契機とし、個人や企業、公共の緑を繋げ都市の緑化を進めるため、優れた花と緑のデザイン・演出等を競うガーデンコンテストにおいて表彰・後援。

主催：日比谷公園ガーデニングショー実行委員会

#### 平成30年12月

国の委託事業を活用し、東京都、千葉県、埼玉県が夏にも景観性の高い緑化を実現するために、品目やその特性等を整理したマニュアルの改訂版を公開。



夏花による緑化マニュアル

「夏花による緑化マニュアル」

[http://www.tokyo-aff.or.jp/files/2019/pdf/ryokuka\\_manual\\_03.pdf](http://www.tokyo-aff.or.jp/files/2019/pdf/ryokuka_manual_03.pdf)

### 目指す姿

国産の花と緑を活用し、大会会場やその周辺に快適空間を構築。

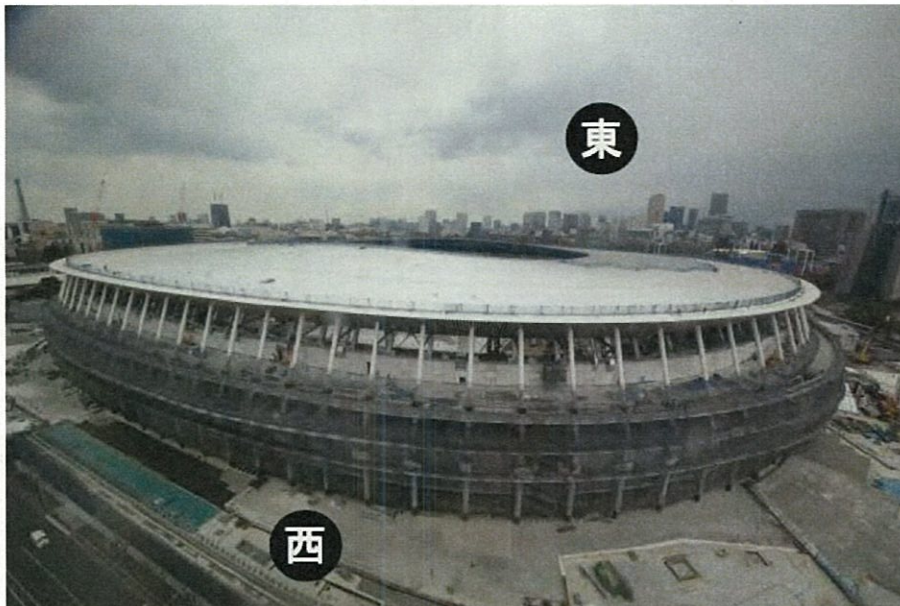
# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組①〔スポーツ庁〕

## 新国立競技場の暑さ対策について①

スポーツ庁  
提出資料

大屋根

【全スタンドを覆う「大屋根」】



平成31年4月1日撮影

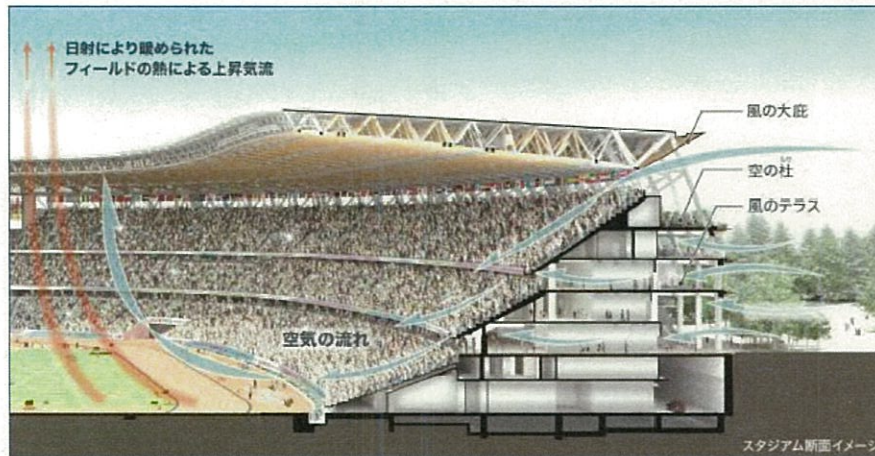
## 新国立競技場の暑さ対策について②

スポーツ庁  
提出資料

### 風の大庇

#### 【スタジアム内に風を取り込む「風の大庇」等】

・季節ごとの風を効率よく取り込む「風の大庇」や「風のテラス」を設置します。スタンドへ風を導き、フィールドが日射により暖められることで発生する上昇気流を有効利用して、スタジアム内の熱と湿気を上部から排出します。



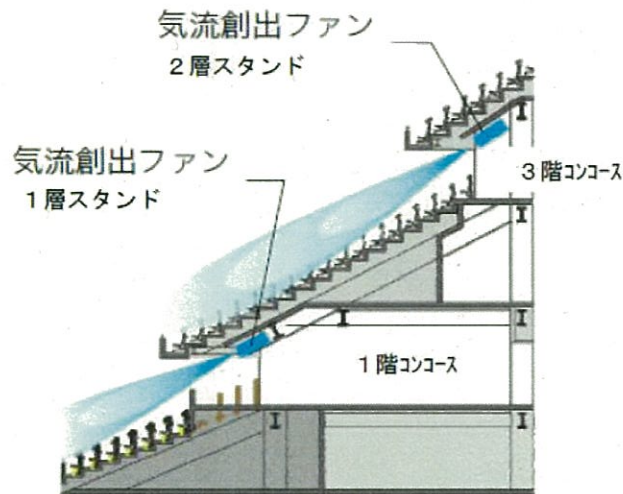


# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組③〔スポーツ庁〕

## 新国立競技場の暑さ対策について③

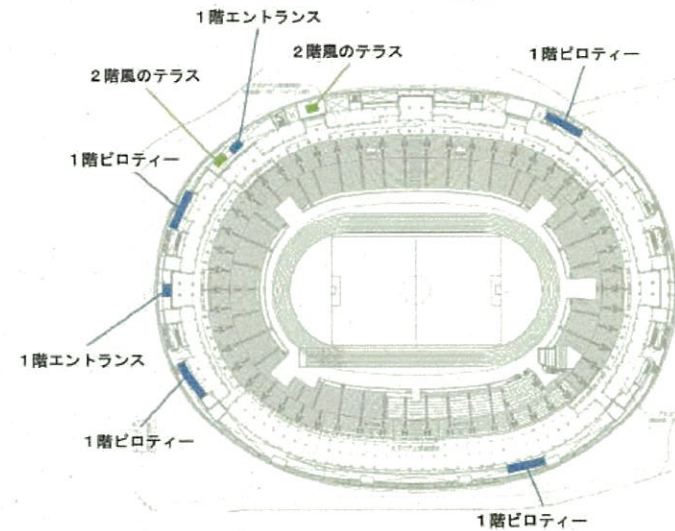
スポーツ庁  
提出資料

気流創出ファン (計185台)

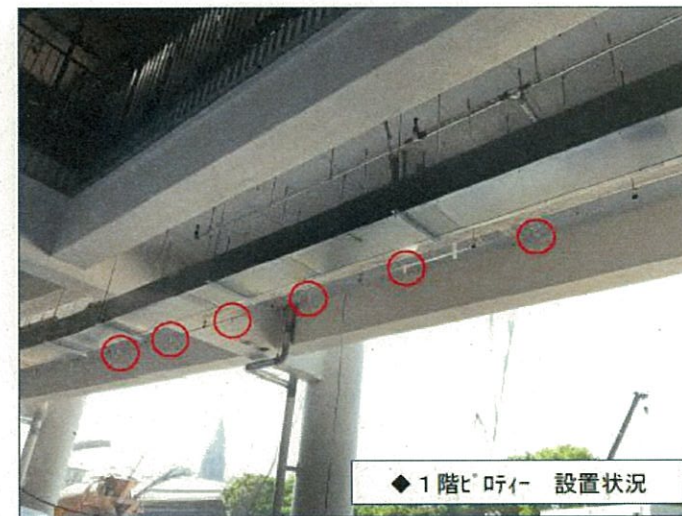


ミスト冷却装置 (8カ所)

■ 2階部分のミスト冷却装置位置  
■ 1階部分のミスト冷却装置位置



◆ 3階コンコース 設置状況



◆ 1階ピロティエ 設置状況

Copyright(C)大成建設・特設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体 著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止する。

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組④〔スポーツ庁〕

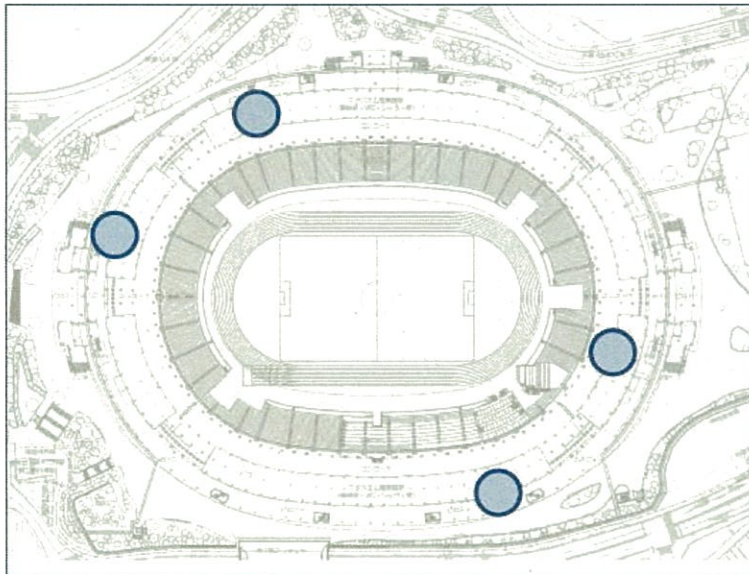
## 新国立競技場の暑さ対策について③

参考資料

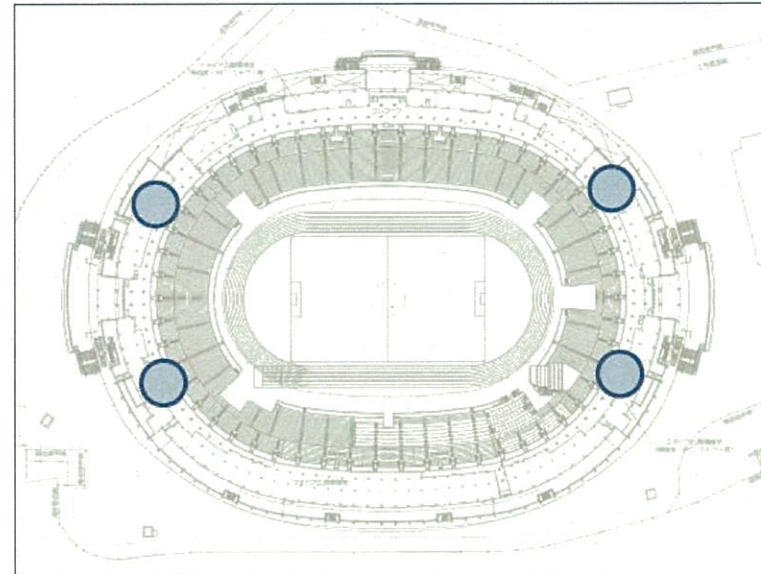
スポーツ庁  
提出資料

空調設備付き休憩室

○ 休憩室の設置位置を示す。



1階平面図



2階～4階平面図

## 厚生労働省における 東京2020に向けた暑さ対策の取組

### ○情報発信・啓発活動の推進

- 環境省、消防庁、厚労省が連携し、オリパラ事務局等関係省庁等の協力を得て、熱中症の説明や予防法など発信すべき情報を整理。
- 熱中症対策に係る多言語のリーフレットや障害者向けのリーフレットを作成。
- 地方自治体を通じた情報発信や啓発活動の推進。

### ○大会運営における応急体制の整備

- 開催地である都県、地元医師会、日本救急医学会等の関係団体と協力し、地元の医療資源や地理的要因を考慮しつつ、必要な救急医療体制を確保。

### ○医療機関における外国人受入を含めた医療体制の整備

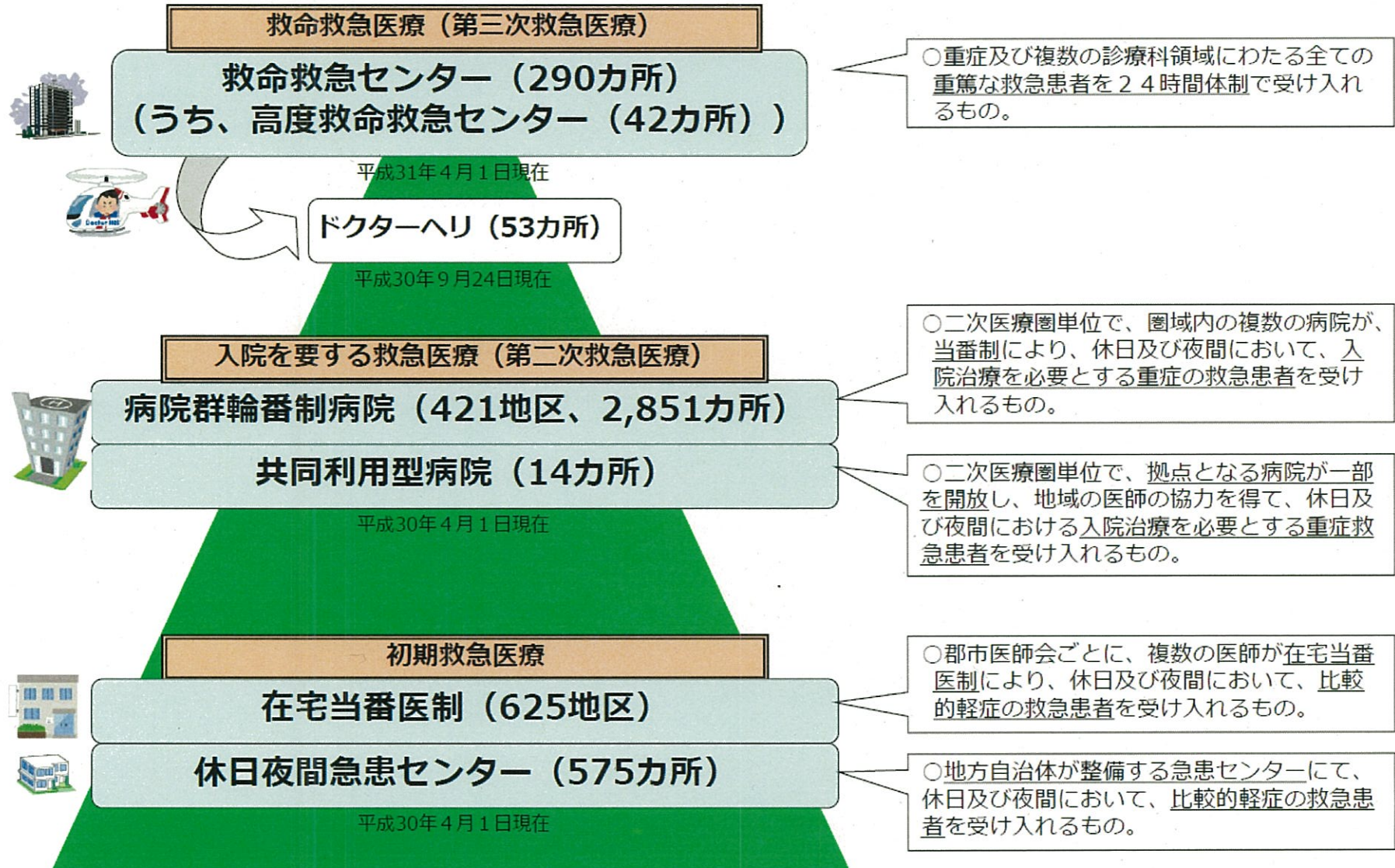
- 医療機関への医療通訳・外国人向け医療コーディネーターの配置支援等を通じて、外国人患者受入れ体制の整備を推進。

### ○労働者の熱中症予防(事業者による対策への支援)

- 事業者による暑さ指数の把握と、指数に応じた対応(休憩場所、水分補給、作業中止等)作業開始前の健康状態の確認と作業指示時の配慮

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組②〔厚生労働省〕

## 救急医療体制体系図



# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組③〔厚生労働省〕

## 外国人患者受入に関する環境整備(厚生労働省の取組)

現状

■ 外国人患者受入れのための環境整備が不可欠

※ 訪日外国人数：年間 3,119万人（2018年）、在留外国人数：約263万人（2018年6月）

■ 特に外国人観光客については、...(中略)...観光客自身の適切な費用負担を前提に、旅行中に病気やけがをした場合でも、不安を感じることなく適切な医療を受けられる環境整備を行う。また、在留外国人にも共通する点は同様の取組を行う。（未来投資戦略2018(2018年6月閣議決定)）

厚生労働省の取組

従来の取組

新たな取組(令和元年度)

### 医療機関の整備

■ 各地域の拠点となる医療機関の整備

- ・ 医療通訳者・医療コーディネーターの配置支援 等

■ 医療機関の院内体制整備支援

- ・ 院内案内表示、問診票等の多言語化 等

■ 医療通訳のシステム構築

- ・ 医療通訳育成カリキュラム・テキストの作成 等

■ 多言語の診療申込書等を厚労省HPで公開

- ・ 5か国語(英・中・韓・スペイン・ポルトガル)で作成

■ 希少言語も含めて対応可能な遠隔通訳サービス

- ・ 希少言語にも対応可能な遠隔通訳サービスを提供

■ 医療コーディネーター等養成研修

- ・ 医療コーディネーター等の養成研修等を実施

■ 翻訳ICT技術に対応したタブレット端末等の配置

- ・ 翻訳ICT技術に対応したタブレット端末等を配置

※ 都道府県が選定した「外国人患者を受け入れる拠点医療機関」を中心に支援

### 地域の受入体制強化

■ 都道府県単位でのモデル構築の支援

- ・ 医療機関、観光業界等を含め横連携するために、都道府県単位で、多分野の関係者による議論の場の設置、地域固有の実情把握、情報発信等を行う

※2018年度は5箇所を実施

(北海道、東京都、三重県、京都府、大阪府)

■ 電話通訳の団体契約の利用促進

- ・ 団体契約を通じ電話医療通訳の利用促進を図る

■ 外国人患者受入に係る医療機関向けマニュアルの作成

■ 都道府県単位の医療・観光等連携ワンストップ対応

- ・ 都道府県に、地域の課題の協議等を行う業界分野横断的な関係者による協議会を設置し、実態の把握・分析や受入医療機関の整備方針の協議、リスト作成と関係者への周知、地域の課題の協議などを行う。

- ・ 都道府県に、医療機関等から寄せられる様々な相談にも対応できるワンストップ窓口を設置する。



# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組①〔消防庁〕

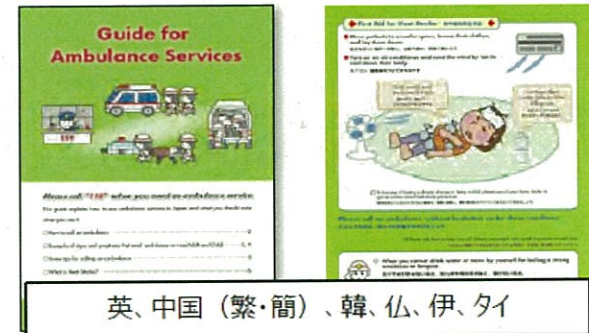
## 東京2020に向けたアスリート・観客の暑さ対策に対する消防の取組【総務省消防庁】

- 熱中症予防対策等の普及啓発の多言語化（救急車利用ガイド）
- 救急隊用の多言語コミュニケーションツールの導入（多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」）
- 聴覚・言語機能障害者を対象とした音声によらない119番通報の導入（Net119による緊急通報システム）
- 外国人を対象とした119番通報の多言語化（電話通訳センターを介した三者間同時通訳）

### 熱中症予防対策等の普及啓発の多言語化 （救急利用ガイド）

- 内容  
熱中症の予防対策や応急手当等を記載した訪日外国人のための救急車利用ガイドを7か国語作成。消防庁HP及び外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ「Safety tips」に掲載。関係消防本部と連携し、普及促進。
- 進め方  
関係省庁と連携し、効果的な広報を実施。

多言語版救急車利用ガイド



### 救急隊用の多言語コミュニケーションツールの導入 （多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」）

- 内容  
救急現場で使用頻度が高い会話を登録した救急隊用の多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」を全国の消防本部に提供開始。  
外国語による音声や画面の文字により円滑なコミュニケーションを図ることが可能。  
平成30年12月31日現在、728本部中376本部（51.6%）が導入。  
平成31年度より、多言語音声翻訳アプリが利用できるタブレット型情報端末等の救急車への配備に要する経費を地方交付税措置。
- 進め方  
全国の消防本部における救急ボイストラの導入状況を調査し、未導入の消防本部に対して早期の導入を促し、普及促進を図る。

救急隊用の多言語音声翻訳アプリ



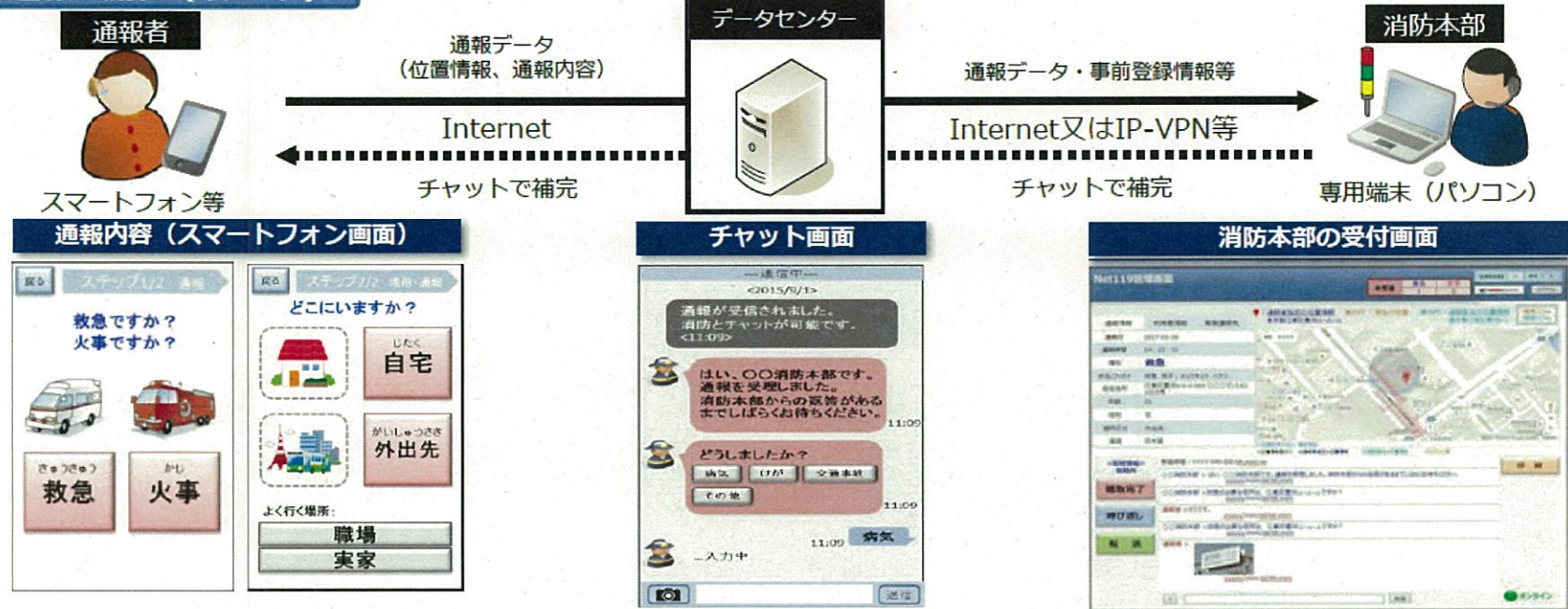
## 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組②〔消防庁〕

### 聴覚・言語機能障害者を対象とした音声によらない119番通報の導入 (Net119による緊急通報システム)

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者がスマートフォンなどの画面上のボタン操作や文字入力で119番通報を行えるシステム(Net119緊急通報システム)について、全国の消防本部での導入を促進。

- ・障害者基本計画(第4次)において、H32年度までに全国の消防本部での導入を目指すことを掲げている。
- ・H30年度より、導入・運用に関する経費について地方交付税措置を講じている。

#### 通報の流れ(イメージ)



#### 【Net119緊急通報システムの導入状況について】

- 導入済み消防本部数：728本部中148本部(平成30年12月末時点)
- 各消防本部における導入状況及び導入予定時期については消防庁ホームページに掲載している。

<Net119緊急通報システムの導入状況及び導入予定時期公表ページ>

<https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/transmission/net119.html>

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組③〔消防庁〕

## 外国人を対象とした119番通報の多言語化 (電話通訳センターを介した三者間同時通訳)

外国人からの119番通報時及び外国人のいる救急現場での活動時等において、電話通訳センターを介して、主要な言語において、24時間365日、迅速かつ的確に対応する

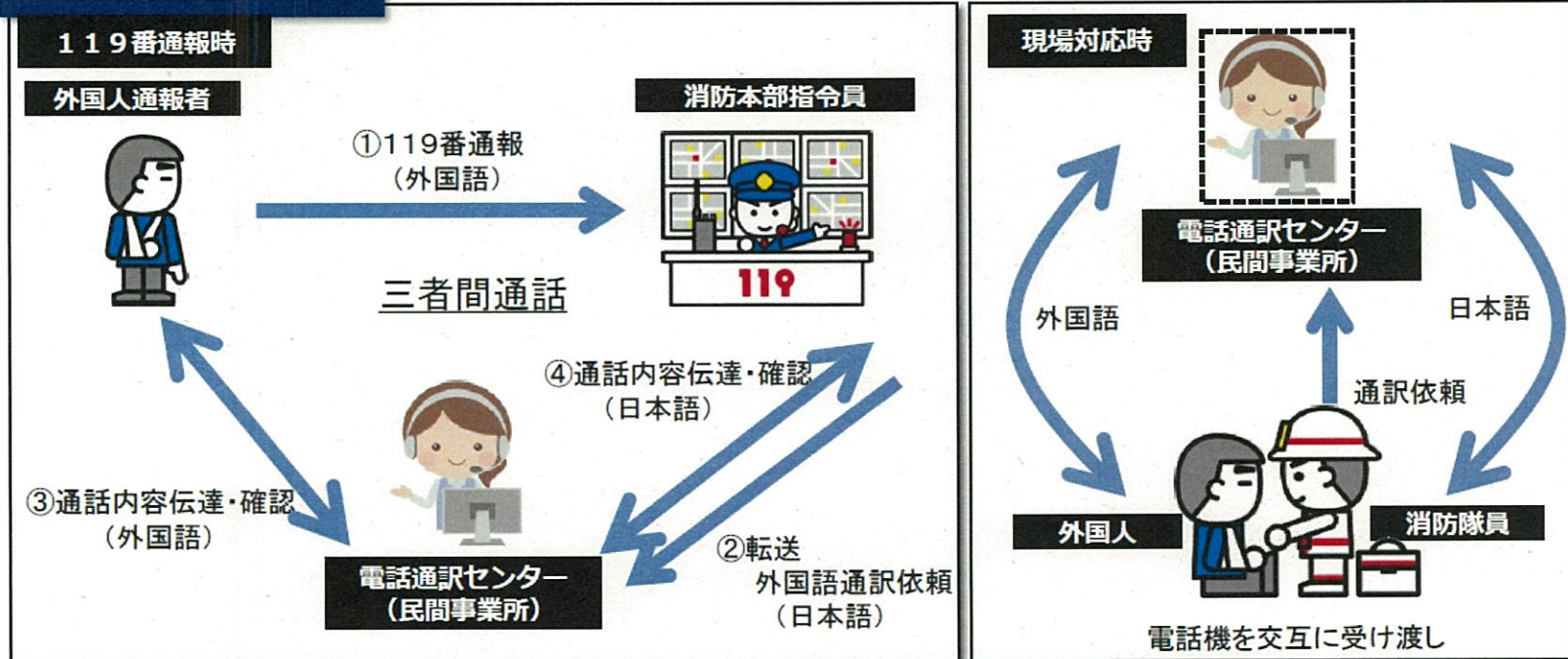
### 導入の促進

- 都道府県単位で、複数の消防本部が共同で導入する方法や既に都道府県等が契約している電話通訳センターを利用することを推奨
- 平成29年度から、導入に関する経費について普通交付税の単位費用に算入  
(常備消防費 426千円(平成31年度))

平成29年6月	平成29年12月	平成30年6月	平成30年12月
161本部導入 (732本部中)	185本部導入 (732本部中)	279本部導入 (728本部中)	298本部導入 (728本部中)
導入率約22%	導入率約25%	導入率約38%	導入率約41%

2020年までに  
100%導入を目指す

### 三者間同時通訳の流れ





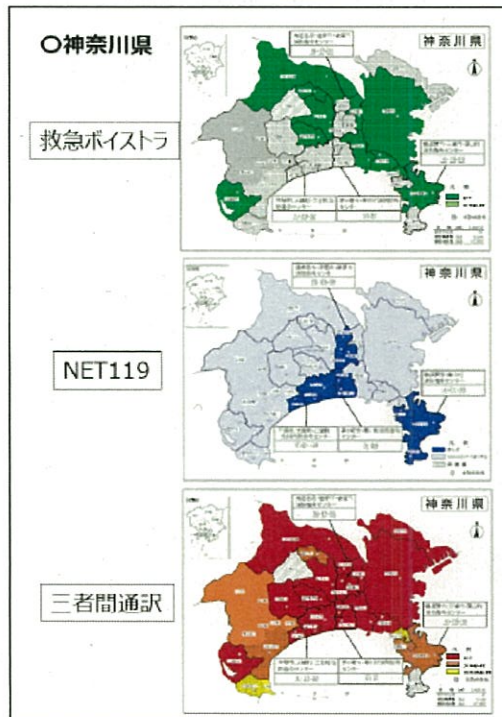
# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組④〔消防庁〕

## 外国人・障害者に円滑に対応するための取組の推進

外国人・障害者に円滑に対応するための取組として、消防庁では、多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」、Net119緊急通報システム、電話通訳センターを介した三者間同時通訳」の3施策について

- ・ 2020年を導入の目標期限として積極的に取組を促す消防庁次長通知(H31.3.28付け消防消第80号、消防救第53号、消防情第15号)を发出
- ・ 全国消防長会の各支部総会などあらゆる機会を捉えて全国の消防本部や地方公共団体に働きかけ（説明会では、各消防本部の導入状況が一目で比較できる資料の提供や、先進的な導入事例を紹介）などを行い、積極的に推進している。

### 導入状況の公表



### 先進事例の紹介



全国消防長会の各支部総会において、消防庁から導入の先進事例を紹介し、全国の消防本部に水平展開

各施策の導入状況を調査し取りまとめ、消防本部ごとの導入状況が一目で比較できる資料を作成し、各種会議で提供

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組〔観光庁〕

## 観光庁の取組 Safety tips/訪日外国人旅行者受入医療機関選定

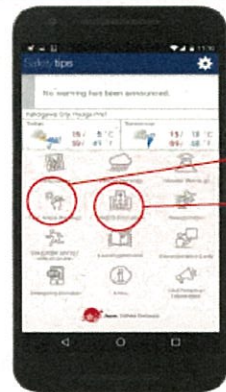
### 外国人等に対する熱中症等関連情報の発信 プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」

#### <取組状況>

✓ 平成31年3月から、Safety tips の災害時情報(熱中症情報を含む。)を配信するサービスを他のアプリでも共有いただける仕組みを構築。

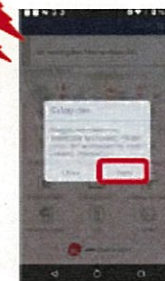
(参考)「Safety tips」について

- ・訪日外国人旅行者が安心して旅行できるよう、平成26年10月から提供を開始した外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ。
- ・日本国内における緊急地震速報、津波警報、気象特別警報等をプッシュ型で通知できるなど、災害時に必要な情報を収集できるリンク集等を提供。
- ・5言語(英語、中国語(簡体字/繁体字)、韓国語、日本語)に対応



平成29年3月追加

熱中症情報  
外国人受入可能な医療機関情報  
緊急連絡先情報  
交通機関情報 等



プッシュ通知



とるべき行動

### 医療機関における外国人受入を含めた医療体制の整備

#### 訪日外国人旅行者受入れ可能な医療機関選定

#### <取組状況>

- ✓ 観光庁・厚労省の要件に基づき、外国語診療が可能な医療機関について、平成30年度に追加選定を実施し、全国から新たに約340箇所の医療機関が報告され合計約1,600箇所に拡充。
- ✓ 「訪日外国人旅行者受入れ可能な医療機関」リストとして、日本政府観光局(JNTO)のホームページ等に掲載して多言語で情報発信。



「訪日外国人旅行者受入れ可能な医療機関」リスト

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組〔外務省〕

## 2020年東京大会に向けた外国人等に対する熱中症等関連情報の発信【外務省】

### 1. 取組

在外公館より環境省作成リーフレットのリンク掲載を通じ、熱中症関連情報を発信。

### 2. 発信公館数

HP掲載公館数：104（内訳：北米12，欧州20，大洋州6，アフリカ16，中東10，中南米22，アジア16，政府代表部2）  
SNS掲載公館数：31（内訳：北米1，欧州6，大洋州3，アフリカ1，中東5，中南米9，アジア5，政府代表部1）

### 3. 掲載例

在トロント総領事館HP



在マナウス総領事館HP



在メルボルン総領事館ツイッター



在ミャンマー大使館フェイスブック

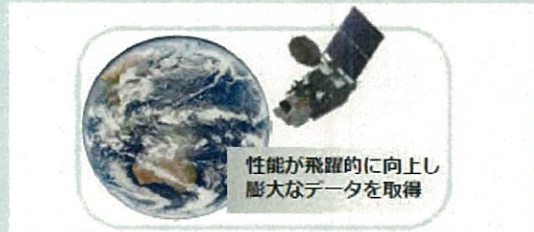


### これまでの取組状況

### 今後の取組予定

#### 観測・処理基盤の強化

ひまわり8号・9号による  
観測体制開始  
(2017年3月開始)



静止気象衛星  
ひまわり8号・9号等による観測

新しいスーパーコンピュータの  
運用開始  
(2018年6月開始)



世界最高水準の予測精度を目指し計算能力を強化したスーパーコンピュータを導入

#### 気象情報の予測精度向上や充実

15 時間先までの  
詳細な降水分布予測  
(2018年6月開始)



明るいうちの早めの自治体による防災体制や住民の避難準備を呼びかける情報の提供

台風強度の  
予報期間の延長  
(2019年3月開始)



台風接近時の防災行動計画(タイムライン)に沿った早めの防災対応を支援

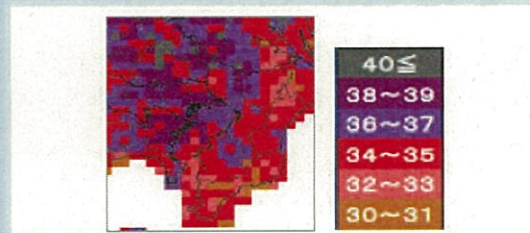
2週間先までの  
気温予報の提供  
(2019年6月開始予定)

(2週目は5日間平均)

日付	2	3	4	5	6	7	8
東京	最高(℃)	週間天気予報(昼時)					
	最低(℃)						
		9 (7-11)	10 (8-12)	11 (9-13)	12 (10-14)	13 (11-15)	
		34	34	33	33	32	
		27	27	26	25	24	

熱中症に対する事前の準備など、気温の変動への早めの対策や計画の策定を支援

明日までの詳細な  
気温分布予報の提供  
(2020年3月開始予定)



現在の20kmメッシュから5kmメッシュになる  
詳細な明日までの気温分布予報の提供

# 暑さ対策に係る関係府省庁等の取組②〔気象庁〕

## 気象庁②:外国人等に対する熱中症等関連情報の発信



2週間前

5日前

1週間前

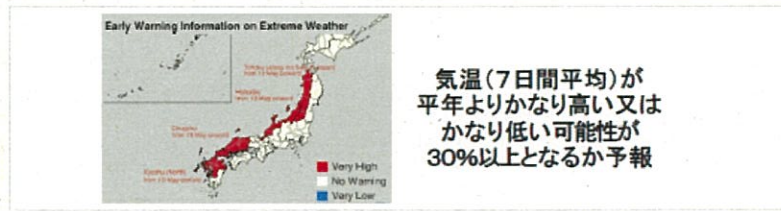
前日

2日前

当日

リアルタイム

**異常天候  
早期警戒情報**  
※2019年6月より  
「2週間気温予報」  
「早期天候情報」

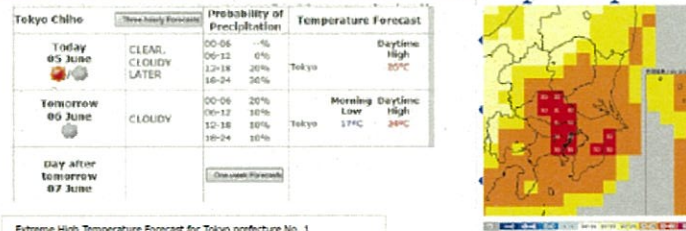


**週間天気予報**

Date	3 Sat	4 Sun	5 Mon	6 Tue	7 Wed	8 Thu	9 Fri
Tokyo							
Daily Forecast							
Probability of precipitation (%)	0/0/0	20	10	30	00	50	20
Reliability	/	/	A	A	B	C	B
Tokyo	High (°C)	26	25	20	24	20	27
		(23 - 26)	(24 - 26)	(22 - 26)	(18 - 22)	(25 - 31)	(25 - 32)
	Low (°C)	16	17	17	18	19	19
		(15 - 18)	(16 - 19)	(16 - 20)	(16 - 20)	(17 - 21)	(18 - 21)

向こう一週間の天気・気温を予報

**天気予報  
最高・最低気温  
分布予想  
高温注意情報**



Extreme High Temperature Forecast for Tokyo prefecture No. 1  
Issued on 17 August, 2016, at 04:54 JST  
by the Forecast Department of the Japan Meteorological Agency

The temperature is expected to exceed 35°C (95°F) at some places in the Tokyo prefecture during the daytime on August 17th.

Temperature Forecast  
Daytime highs & yesterday's highs  
Tokyo 30°C (86°F) 33.1°C (91.6°F)  
Oshima 31°C (88°F) 30.5°C (86.9°F)

Time period when the temperature is expected to exceed 30°C (86°F):  
from 9 a.m. to 6 p.m. in Tokyo  
from midday to 3 p.m. in Oshima

The potential for heat illness is higher than usual.  
Please take appropriate measures, such as:  
Drinking water frequently and replenishing salt lost as a result of sweating.  
Blocking direct sunlight using curtains.  
Using air conditioners appropriately.  
This applies especially when outdoors and for the elderly, infants and anybody not feeling well.

前日の最高気温と  
当日の予想最高気温

30°C以上になる時間帯

熱中症に関する呼びかけ

**推計気象分布**



リアルタイムの  
気温分布を  
1kmメッシュで  
推計

英語版熱中症  
ポータルサイト



[https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/heat\\_illness.html](https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/heat_illness.html)

【今後】

・気象用語等に係る  
多言語辞書の  
作成・利用促進  
(2019年6月頃予定)

・気象庁HPの  
多言語化  
(2019年9月頃予定)

### 暑さ対策に係る東京2020大会に向けた主な取組(東京都)

#### 都が整備する競技会場の暑さ対策

アスリートや観客が快適に過ごせるよう、建物の屋上・壁面の緑化や観客席への屋根の設置など、大会後の利活用の姿も踏まえ、組織委員会と連携しながら、整備を推進



#### マラソン沿道等の暑さ対策

- 競技コースを含む都道へ遮熱性舗装等の整備
- 区市道の遮熱性舗装等の整備に対する補助の実施
- 街路樹の計画的な剪定による樹形の拡大・木陰の確保
- 今夏におけるテストイベントで、ソフト対策・ハード対策を試行

#### 医療機関における外国人受入体制の整備

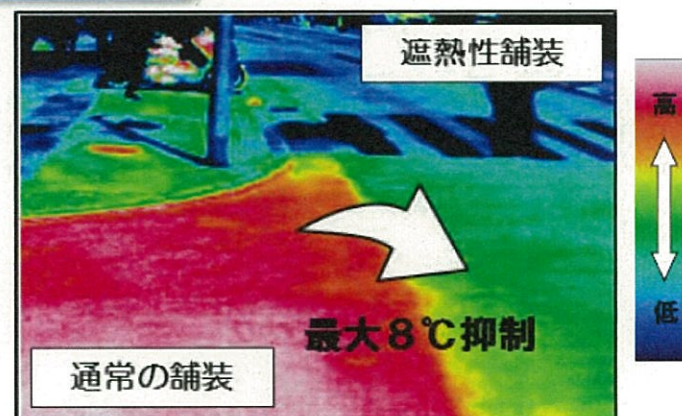
- 外国人患者対応支援研修やJMIP※の認証に係る補助、外国人患者受入体制整備に係る補助の実施
- 医療機関向け救急通訳サービスの拡充、医療機関情報等の多言語対応の充実
- 観光・宿泊施設等関係機関との連携強化による外国人への医療提供に係る取組の促進
- 都立・公社病院でのJMIPの認証取得の推進

※JMIP:外国人患者受入れ医療機関認証制度

### 暑さ対策に係る東京2020大会に向けた主な取組(東京都)

#### 路面温度上昇抑制機能を有する舗装の整備

- 都道において遮熱性舗装等を累計約136km整備
- 整備箇所
  - ・マラソンや競歩などの競技コース
  - ・競技会場周辺の道路等



#### 街路樹の樹形拡大による夏の暑さ対策

- マラソンコースとなる路線や主要競技会場までのアクセスルートとなる路線について、より多くの木陰を確保するため、街路樹の樹形を拡大する計画的な剪定を実施

写真：樹冠拡大箇所での取り組み事例  
(外堀通りスズカケノキ)



### 暑さ対策に係る東京2020大会に向けた主な取組(東京都)

#### 競技場外における観客等への暑さ対策

- 東京の厳しい暑さから都民や観客、観光客などの健康と安全を守るため、ラストマイルやマラソンコース周辺などの競技場外における暑さ対策を実施
- 2019年は、夏に行われるテストイベント(ビーチバレー、ボート、トライアスロン、ホッケー、マラソン)において、うちわや紙製帽子などの配布によるソフト対策、仮設のテントやミストなどの設置によるハード対策を試行し検証
- この結果を踏まえ、具体的な対策の内容等について検討し、来年夏の東京2020大会において、観客等に向けた暑さ対策を実施



休憩所設置イメージ図



路上競技沿道対策イメージ図



### 暑さ対策に係る東京2020大会に向けた主な取組(東京都)

#### 暑さ対策設備の導入促進等

- クールスポット創出支援事業  
区市町村や事業者に対し、暑さ対策設備の整備費等を補助
- 東京2020大会に向けた暑さ対策推進事業  
競技会場等の周辺で、現に観光客等が多く集まる地域において、区市・事業者等に対する補助を実施することで、暑さ対策設備の整備を推進し、クールエリアを創出

#### 【補助対象地域】

- [平成29年度] 〈中央区〉銀座から日本橋までの区域 〈調布市〉飛田給駅から東京スタジアムまでの区域
- [平成30年度] 〈千代田区〉大手町・丸の内・有楽町区域 〈港区〉新橋一・二丁目及び台場一・二丁目の区域
- [平成31年度] 〈台東区〉浅草橋から浅草に至る国道6号線周辺地域 〈江東区〉豊洲6丁目地域周辺  
〈世田谷区〉馬事公苑周辺地域 〈渋谷区〉千駄ヶ谷駅周辺渋谷駅東口地区及び渋谷三丁目地区



- 臨海部における暑さ対策の推進  
臨海副都心内の駅前広場やシンボルプロムナード公園において暑さ対策設備等を整備
- 打ち水の機運醸成  
7月下旬に「打ち水日和」と銘打った打ち水イベントを開催するとともに、都内各所で、多様な主体による打ち水の実施を呼びかけ



# 暑さ対策に係る東京都の取組⑤

## 都が整備する競技会場の整備状況

区分	対象施設	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	2年度 (2020)	
新設	オリンピックアクアティクスセンター	実施設計・工事					オリンピック・パラリンピック競技大会
新設	海の森水上競技場	実施設計・工事					
新設	有明アリーナ	実施設計・工事					
新設	カヌー・スラローム会場	基本設計	実施設計	競技コース工事	管理棟工事	テストイベント	
新設	大井ホッケー競技場	基本設計	実施設計	工事			
新設	アーチェリー会場(夢の島公園)		盛土工事	施設設計	施設工事		
既存 (改修)	有明テニスの森	基本設計	実施設計	ショーコート・ 屋内コート等工事	屋外コート等工事		
新設	武蔵野の森総合スポーツプラザ	工事					

※平成31年1月31日時点



## 1. アスリート向け暑さ対策の検討状況

各競技の暑さ対策について、全競技のスポーツマネージャーを通じてIFへのヒアリングと協議検討を進行中。

Please refer to below conditions and if you need further more countermeasures, please fill the countermeasures in each cell.

# Tokyo2020 has already started to develop the countermeasures of exertional heatstroke for Athletes.

# Tokyo2020 will prepare tents, shades, and other equipments which have already been drawn in the venue plan.

[IF Name]

Heat Countermeasures	For Athletes	For ITOs/NTOs	For others (ex. Sport Volunteers)
Inside FOP			
others			

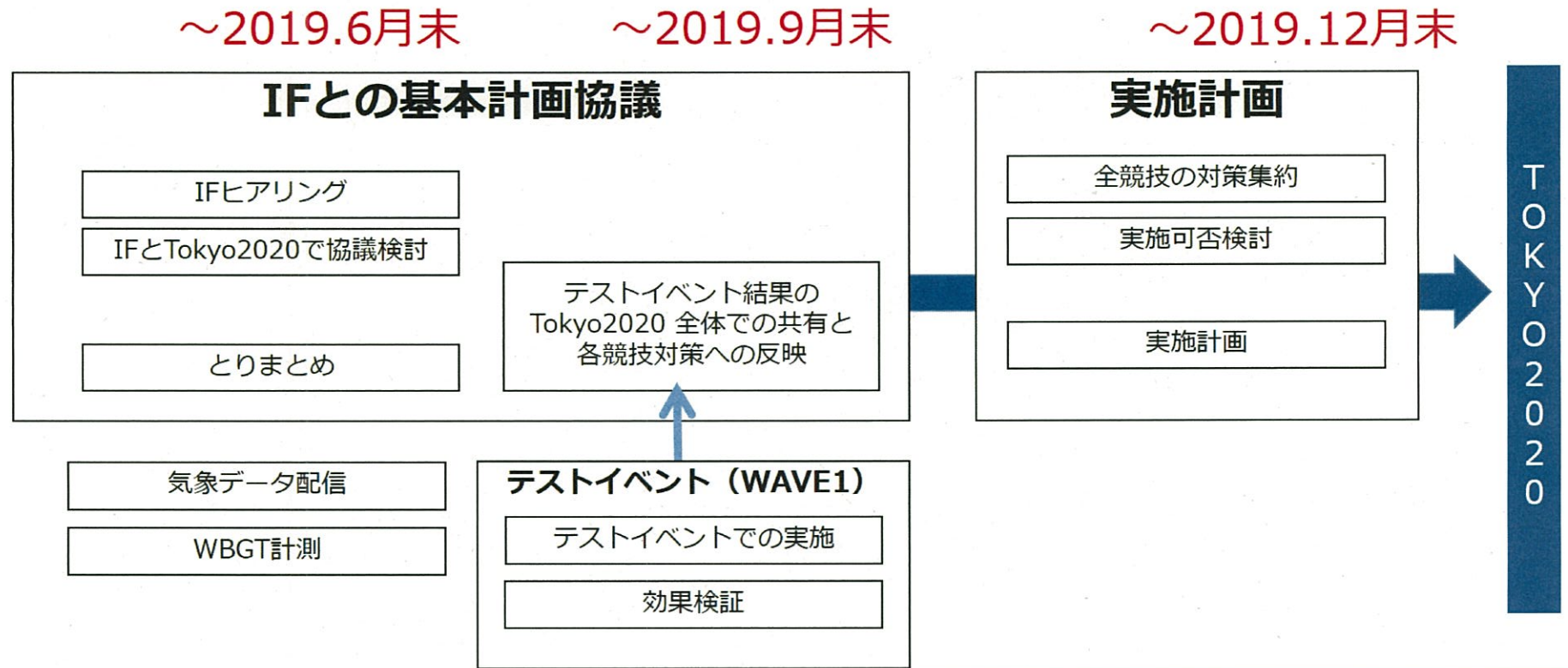
If you do not need extra countermeasures, please select check mark in next cell.

TOKYO 2020



# 1. アスリート向け暑さ対策の検討状況

(進行スケジュール)



TOKYO 2020

## 2. 観客向け暑さ対策の検討状況

### (1) これまでの取組みを踏まえた対策の整備

- ・会場施設（日射遮蔽テント／大型冷風機）
- ・予防（WBGT測定／周知／活用）
- ・救護（早期発見／対処／地域医療連携）
- ・情報提供（会場内告知／WEB／モバイル）

### (2) 訪日外国人にも分かりやすい情報発信

モバイルアプリの画面イメージ





## 2. 観客向け暑さ対策の検討状況

### (3) スタッフ向け暑さ対策の精緻化

- ・ 飲料水やグッズの提供、事前研修での対策周知徹底

### (4) テストイベントにおける検証

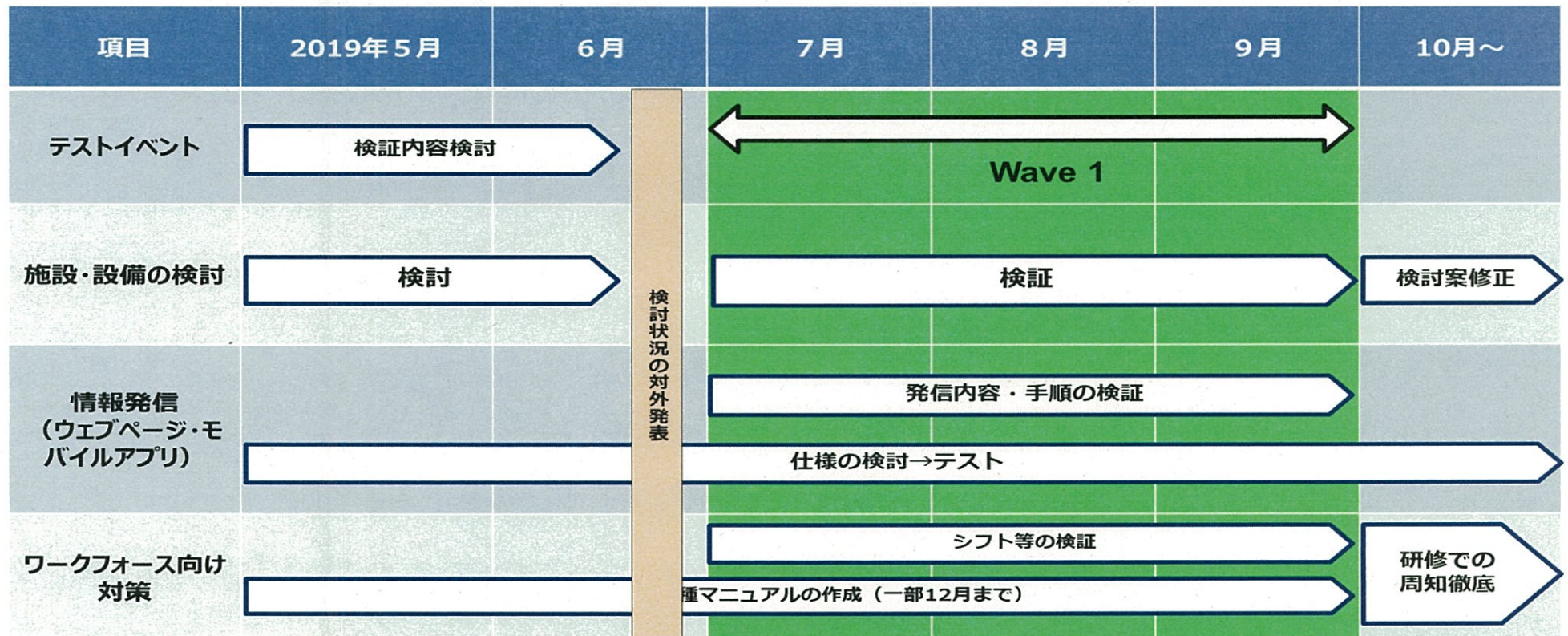
- ・ 5競技（wave1 7月～8月実施・屋外）に重点化して検証  
（ビーチバレー、トライアスロン、ボート、ホッケー、マラソン）





## 2. 観客向け暑さ対策の検討状況

(今後のタイムライン)



TOKYO 2020





### 3. 今後特なる対応が必要な事項

#### (1) 外国人に向けた情報発信の強化

##### ① 訪日前の外国人を対象とした取り組み

- ・ 気象情報、熱中症予防・対処等の情報を、大会ホームページ等で周知するために、例えば、リーフレットや学習ツールの提供、貴サイトとのリンクやコンテンツの連携。
- ・ 貴ホームページや在外公館を通じた熱中症予防啓発の活動促進。

##### ② 訪日中の外国人を対象とした取り組み

- ・ 外国人に対する効果的な情報発信方法の検討を行い、来夏の本大会に活かすために、例えば、Web、リーフレット、空港、駅、リムジンバス等での情報発信において、どのような接点が適切か、どのようなニーズがあるか等、試行および効果検証の実施。

#### (2) 障がい者への対策強化

① 障がい者の身体特性についての専門的知見を踏まえた熱中症対策。

② 公共交通周辺やラストマイルで暑熱下の移動時間を短縮し、身体負荷を軽減する取組み。

#### (3) 各種対策の試行の強化





ご清聴ありがとうございました

